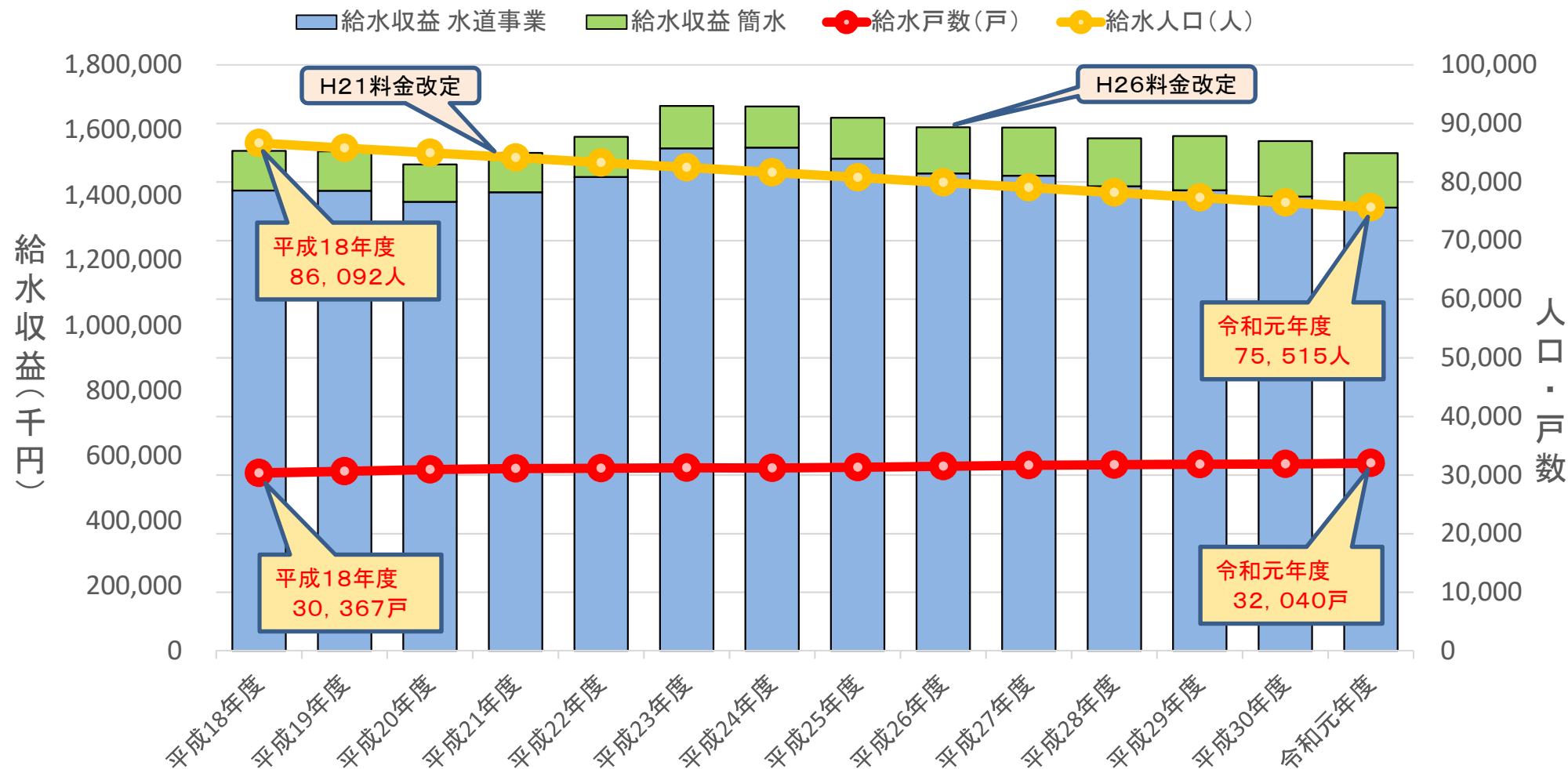


## 合併後の給水収益と給水人口・戸数の推移



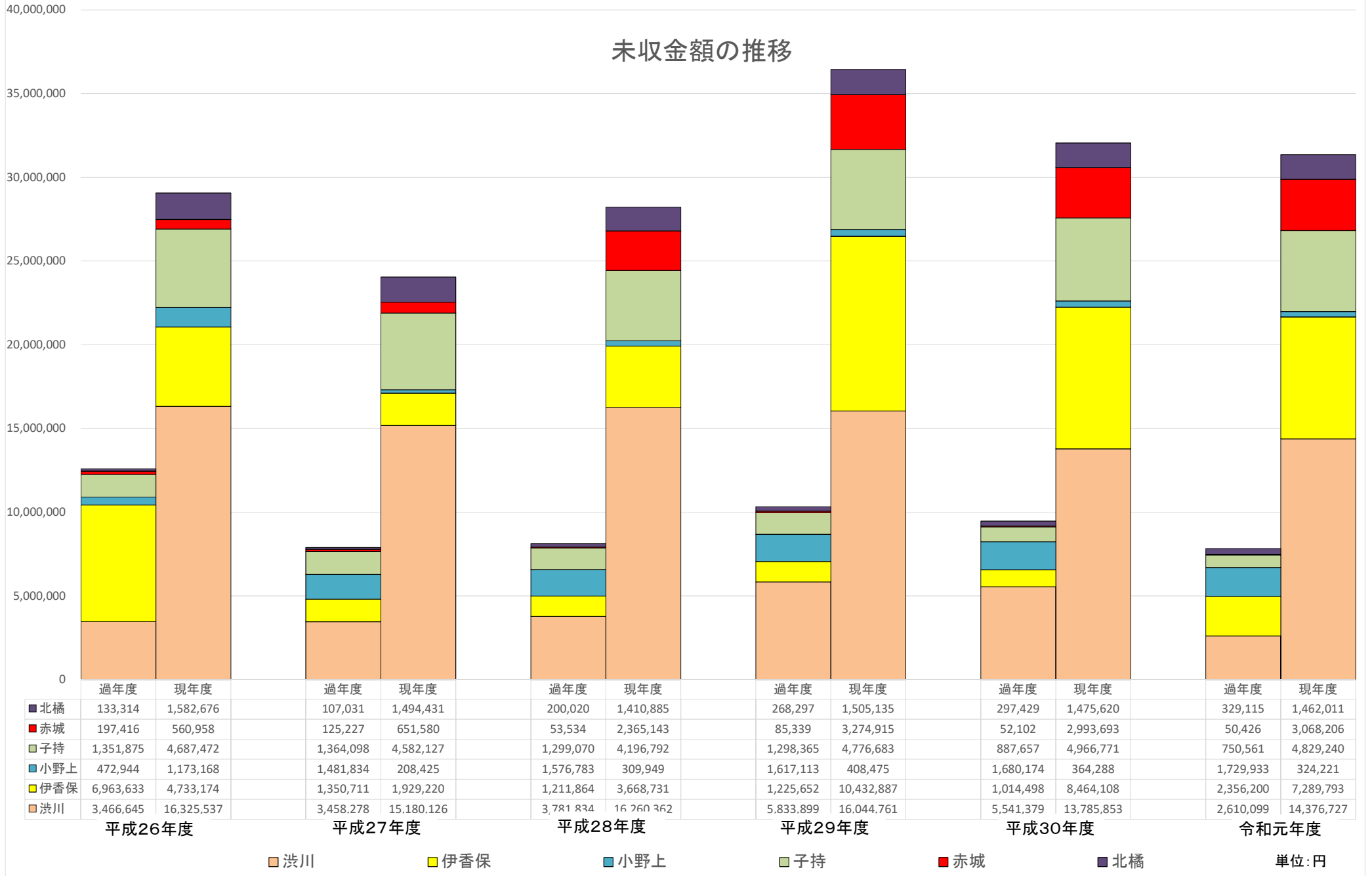
※1 本グラフは、合併以後の水道事業・簡易水道事業の収益割合と料金改定後の収益の推移を示したものです。

※2 2本の折れ線グラフは、給水人口及び給水戸数の増減を示すものです。

※3 料金改定の2～3年後に激変緩和措置が終了し、収益が増加しています。

※4 給水人口の減少に比例して、収益も減少しています。

# 未収金額の推移



■ 渋川
 ■ 伊香保
 ■ 小野上
 ■ 子持
 ■ 赤城
 ■ 北橋

単位:円

### 表1 水道事業経営戦略による財政計画

本表は、「水道事業経営戦略」に則り、令和4年度及び令和11年度に料金増額改定を行いつつ、起債の借入れを行うことで、当面の安定経営が見込めることを示すものです。

年度	平成29年度 2017年	平成30年度 2018年	令和元年度 2019年	令和2年度 2020年	令和3年度 2021年	令和4年度 2022年	令和5年度 2023年	令和6年度 2024年	令和7年度 2025年	令和8年度 2026年	令和9年度 2027年	令和10年度 2028年	令和11年度 2029年
<b>事業収益</b>	<b>1,739,885</b>	<b>1,727,310</b>	<b>1,705,033</b>	<b>1,704,700</b>	<b>1,677,489</b>	<b>1,814,522</b>	<b>1,798,595</b>	<b>1,783,268</b>	<b>1,768,722</b>	<b>1,754,244</b>	<b>1,739,048</b>	<b>1,724,419</b>	<b>1,865,107</b>
給水収益	1,581,294	1,565,609	1,528,585	1,549,733	1,532,570	1,667,811	1,650,163	1,633,062	1,616,470	1,600,355	1,584,690	1,569,450	1,709,766
その他	158,591	161,701	176,448	154,967	144,919	146,711	148,432	150,206	152,252	153,889	154,358	154,969	155,341
<b>事業費用</b>	<b>1,696,687</b>	<b>1,698,565</b>	<b>1,720,899</b>	<b>1,720,473</b>	<b>1,665,061</b>	<b>1,706,431</b>	<b>1,648,146</b>	<b>1,656,650</b>	<b>1,655,884</b>	<b>1,657,066</b>	<b>1,635,228</b>	<b>1,597,121</b>	<b>1,588,384</b>
営業費用	1,539,428	1,571,337	1,600,252	1,622,073	1,580,260	1,629,119	1,578,096	1,591,375	1,594,598	1,598,497	1,581,320	1,546,598	1,540,799
その他	157,259	127,228	120,647	98,400	84,801	77,312	70,050	65,275	61,286	58,569	53,908	50,523	47,585
<b>純利益(欠損金)</b>	<b>43,198</b>	<b>28,745</b>	<b>-15,866</b>	<b>-15,773</b>	<b>12,428</b>	<b>108,091</b>	<b>150,449</b>	<b>126,618</b>	<b>112,838</b>	<b>97,178</b>	<b>103,820</b>	<b>127,298</b>	<b>276,723</b>

改定

改定

※1 本表及びグラフは、水道事業経営戦略27ページに示す「(3) 料金改定と企業債の借入れによる財源確保を検討したケース」を基に、令和元年度までは実績値を当てはめたものです。

※2 本計画では「令和4年度」並びに「令和11年度」に料金改定による増収を見込んでいます。改定割合は、各期ともおよそ10%です。

※3 本計画策定時より早い段階(令和元年度)で赤字決算となってしまいました。

## 収益的収支と純利益の推移見込

